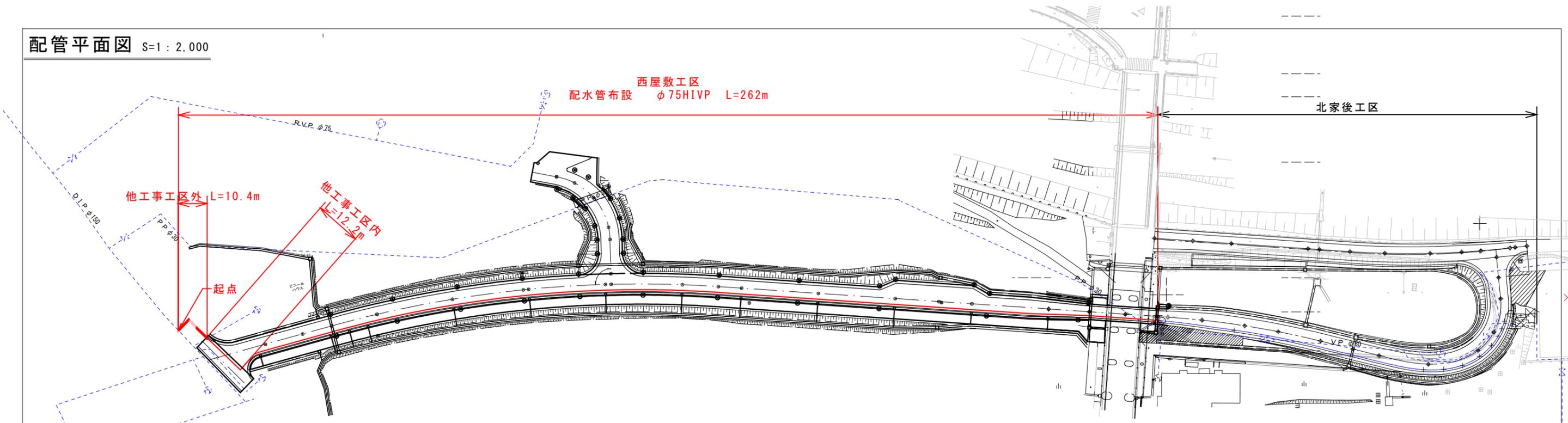


配管平面図 S=1 : 2,000



配管詳細図 S=Free

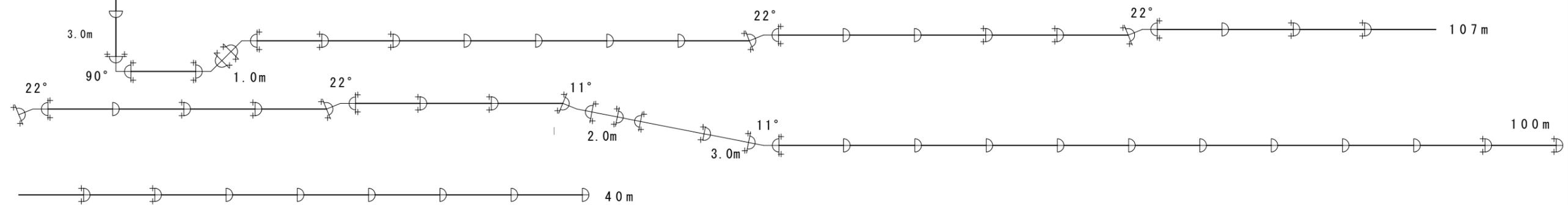


【分岐部】

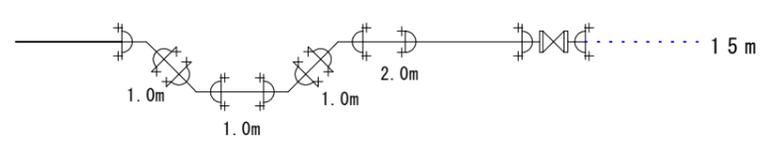
- φ150 × φ75 ソフト付割T字管 (鋳鉄管用不断水) =1個
- φ75水道用ソトソール仕切弁7.5K用=1基
- φ75塩ビ鋼管用継手 片受フランジ 短管=1個
- φ75フランジ 接合材7.5K用=1組
- 衫式弁篋 FCD製 (H=900用) =1組 (再生プラスチック座台込み)
- 平板ロック300 × 300 × 60=1枚

【配水管部】 管材別途

- φ75離脱防止金具 (ロング受け用) =18個
- φ75塩ビ鋼管用継手 11° ベンド=2個
- φ75塩ビ鋼管用継手 22° ベンド=4個
- φ75塩ビ鋼管用継手 45° ベンド=6個
- φ75塩ビ鋼管用継手 90° ベンド=2個
- φ75水道用ソトソール仕切弁7.5K用=1基
- φ75塩ビ鋼管用継手 片受フランジ 短管=2個
- φ75フランジ 接合材7.5K用=2組
- 衫式弁篋 FCD製 (H=900用) =1組 (再生プラスチック座台込み)
- 平板ロック300 × 300 × 60=1枚



伏せ越し

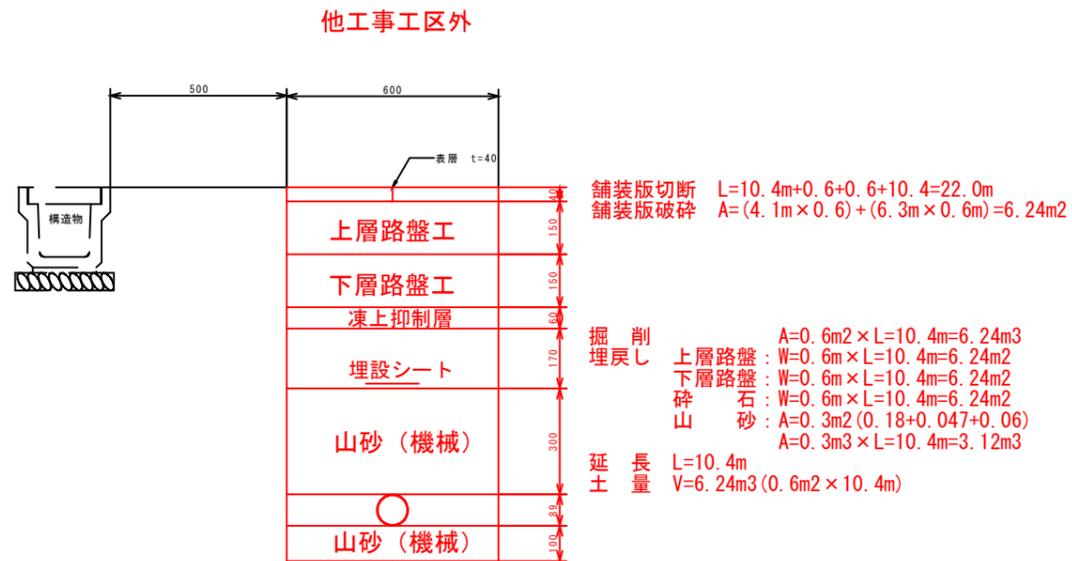


特記事項

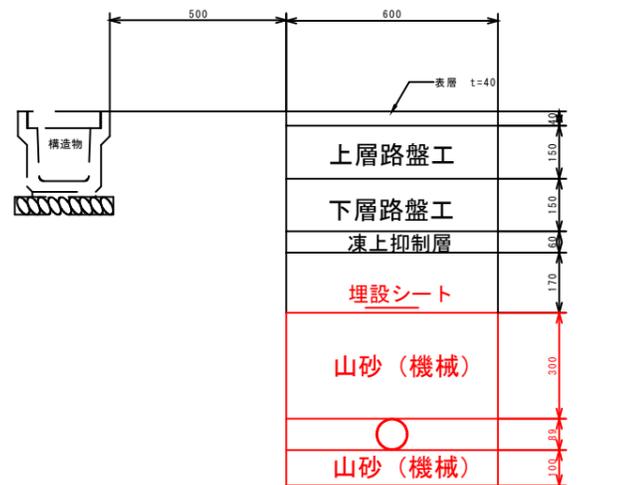
VIVP (RR-L) は水道用ゴム輪ロング受口形耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管を示す。
 VPは水道用硬質ポリ塩化ビニル管を示す。
 PPは水道用ポリエチレン管 (1種2層管) を示す。
 埋設管等と既存物・ゴム輪等の離隔は30~50cm以上確保すること。
 フランジ規格は7.5K仕様とし、接合材はSUSネット・ナット・ゴムパッキンとする。
 既存埋設物の位置及び延長は図面調査による推定位置のため、受注者は施工前に調査を行い、施工図を作成すること。
 本管の既設接続部にて断水作業が必要となる場合は、施工前に発注者と協議を行うこと。
 既設管への接続は道路部で行うこと。
 切り離した既設管には異物等の侵入防止を行うこと。
 継手類はスリーブで保護すること。
 弁篋・蓋の色は仕切弁…青色、排水弁…黄色、消火栓…赤色とすること。

令和 5 年度		工事番号	上水工第21号
路線名	北家後西屋敷線		
河川名	北秋田市 鷹巣字西屋敷 地内		
箇所名	西屋敷地区配水管布設工事 (西屋敷工区)		
工事名	西屋敷地区配水管布設工事 (西屋敷工区)		
配管平面・詳細図		縮尺	1 : 2,000
照査	設計	図面番号	1 / 2
北秋田市 水道課			

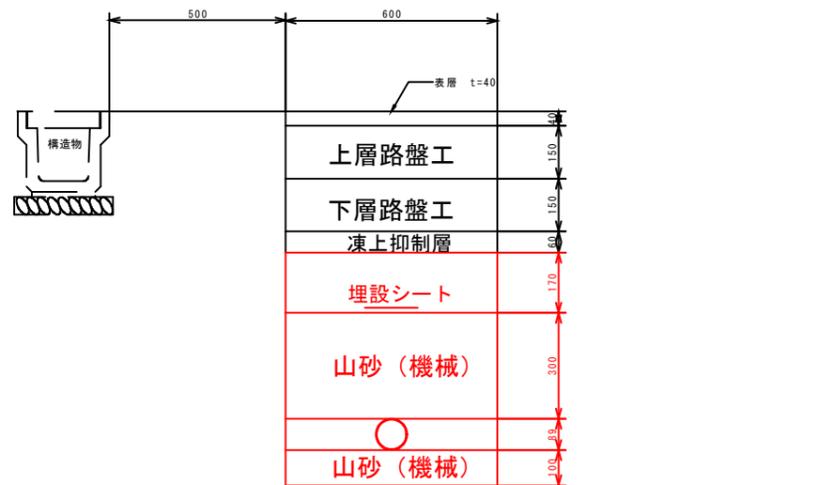
標準掘削断面図 S=1:10



原野部

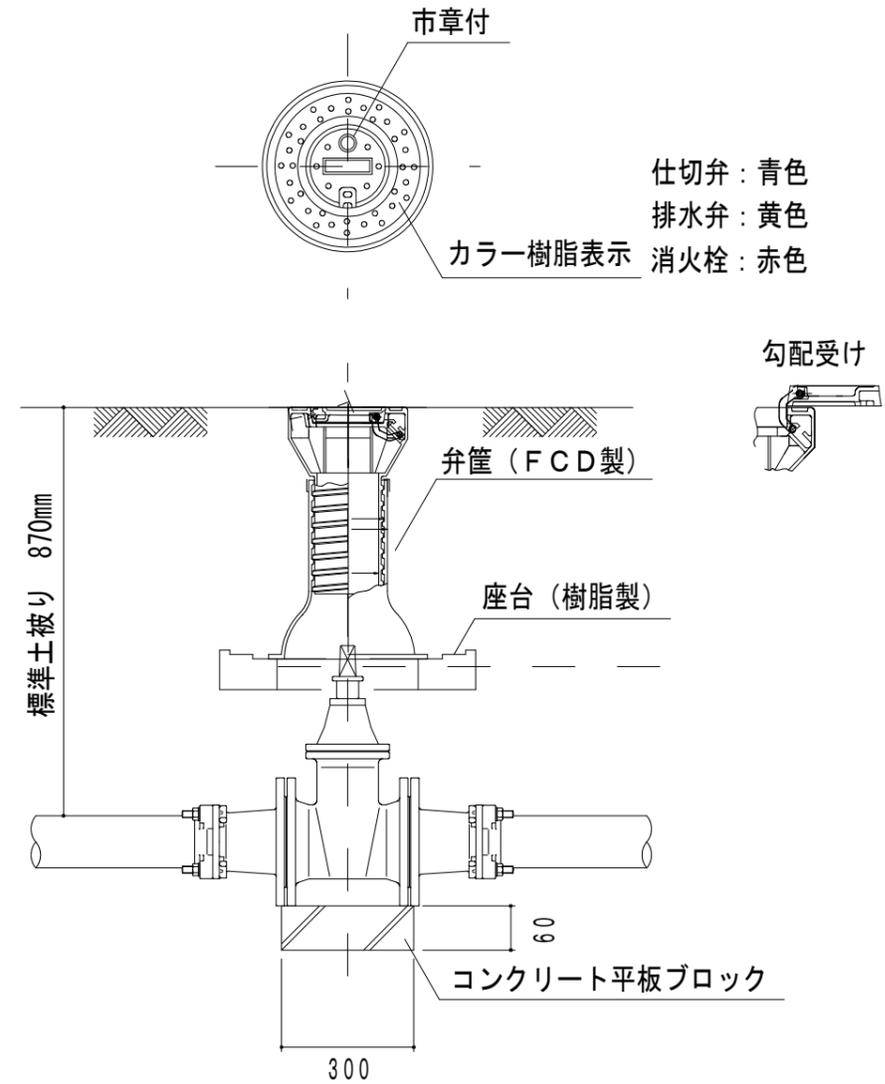


現道部



掘削 : 6.2m³+4.9m³=11.1m³→11m³
 残土 : 11m³
 埋戻し :
 (山砂) 3.12m³+71.8m³+3.66m³=78.58m³→79m³
 (砕石) 1.06m³+0m³+1.24m³=2.3m³→2m³

弁筐参考据付図 S=Free



令和 5 年度	工事番号	上水工第14号
路線名		
河川名		
箇所名	北秋田市鷹巣字西屋敷 地内	
工事名	線子地区配水管移設補償工事 (その1)	
標準掘削断面図 施設詳細図 (参考)	縮尺	S=1:10
照査	設計	図面番号 2 / 2
北秋田市 水道局 水道課		